

舞鶴から希望の京都をつくろう！ ～地域力の創造と市民の幸せを目指す～

京都府議会議員 池田まさよし通信 [第8号]

発行：池田まさよし事務所

〒624-0853 舞鶴市南田辺71番地1 TEL:0773-77-1722 FAX:0773-77-1723 ホームページ <http://www.ikedakai.net>



京都府議会議員

池田正義



新年あけましておめでとございます。

平成二十六年の初春をご家族御揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、京都府にとりましては、台風十八号の災害に見舞われ、とりわけ由良川流域や西市街地は九年に二度も浸水被害を受けるという年でした。今後も復旧に向け国・府・市町村と連携を密にし、全力で復旧に取り組む、水害に強い地域づくりを進めなければなりません。

さて、安倍内閣が発足して二年目を迎えますが、いわゆるアベノミクスにより、円高が収まり外国為替相場は百円前後で推移しています。これにより海外への輸出が大幅に伸び企業収益も回復してきました。大手企業では年末のボーナスも上昇したところが多くみられます。

しかし、地方経済や中小企業には、アベノミクスの恩恵はまだ届いていないところがたくさんあると聞いています。今年は、こうし

たところや地方にも景気回復を実感していただけよう国政のかじ取りをしていただきたいものです。

一方、京都北部に目を向けますと、平成二十六年度は京都縦貫自動車道がいよいよ全線開通を控えていますし、舞鶴若狭自動車道も敦賀の延伸が実現をしていきます。こうした交通アクセス、これらの交通網の整備を京都北部の活性化に繋げなければなりません。

ときあたかも、今年の夏には「海フェスタ京都」が舞鶴市と四市二町で開催されます。「海の京都」事業としっかり連携し、京都北部が全国有数の観光圏として発展することが望まれております。我々もしっかりサポートしていきます。

今年一年、災害のない安心安全の日々がおくれますようお祈り申し上げます、ごあいさつとします。

本年も何卒よろしくお願いいたします。

お知らせ

農商工労働常任委員会 出前議会

平成26年1月29日(水) 13:00~15:00

会場/京都府水産会館にて

テーマ/「海の京都」～食の魅力発信～

京都テレビ 農商工労働常任委員会に出演

平成26年2月9日(日) 午前10時~11時放映

(再放送 2月10日(月) 午前9時30分~10時30分)

テーマ 「食」から見る 京都の魅力



「食材」を提供する農林水産業の視点及び「食」を活用した観光振興の視点から求められるものは何か、どう取組んでいくべきか議論します。

ホームページをリニューアルしました!
<http://www.ikedakai.net>

十二月定例会 一般質問に立つ

「海の京都」舞鶴プランの実現のため 白鳥トンネルの四車線化を！

【質問】 「海の京都」舞鶴プランでは、舞鶴市の東西に分散する観光資源を連結して「おもてなし」をするとし、東西地区の周遊の利便性の向上が課題となっている。

東西周遊道路の一つである主要地方道小倉西舞鶴線の拡幅について、考えを伺いたい。

【知事答弁】 小倉西舞鶴線についてで



ありますが、この路線は「海の京都」にとっても重要な、戦略的な路線ですが、それ以上に国道二十七号とともに舞鶴市のまちづくりには絶対欠かせない道路で、自動車交通量が約二万台以上と非常に多く、慢性的な渋滞や歩行者と自転車の安全な通行に支障となっている区間もあります。その一番のネックが白鳥地区であり、このトンネルをどうするか、というのが最大のネットワークポイントであります。

交通安全対策や建築後六十年以上を経過しているトンネルの老朽化対策、そして渋滞の解消の両面から、改善する方策を舞鶴市と共同で検討してきまして、このたび、維持管理のための工事や地震時などにおける安心・安全や経済性や工事に関する期間等の観点から、新たに二車線のトンネルを整備するとともに、現在のトンネルをリニューアルし、合計四車線とする案が最も望ましいとの結果を得ました。

今後、この結果に基づき、新たなトンネルと隣接するJRとの協議など、早期の事業化に向けて関係機関と調整します。

舞鶴市の安全安心の推進について 由良川・高野川の整備による浸水対策を！

【質問】 先般、国から三十年かけて実施するとしていた由良川改修について、平成十六年の洪水と今回の洪水で二度浸水した区間を対象に、概ね十年（約四百三十億円）で実施すると発表があった。その費用の一部は本府が負担することとなるが、本府として今後の考えを伺いたい。

【答弁】 由良川の改修についてですが、府としては、本直轄事業に対する府の費用負担は大きなものとなるが、住民の皆さんの安全・安心の確保には替えられないものであることから、この事業推進に協力するとともに、国と連携して、本直轄事業に関連する府管理河川についてもスピード感をもって事業を進めます。

【質問】 舞鶴市西市街地でも、同様に災害に遭い、由良川周辺より多くの家が浸水した実績があります。

この対策としては、舞鶴市の内水対策と連携した府管理の高野川の整備が不可欠と聞きますが、府としての対策は？



高野川

【答弁】 平成二十二年に舞鶴市と連携し「西地区・高野川流域の治水対策に係る検討会」というものを立ち上げ、市街地の内水対策と河川の治水対策に、双方が計画調整を図り当面の対策の検討を進めてきているが、下流に雨水を一度に流さないための貯留や遊水池の整備、内水排水のための下水道整備などの対策ができないか検討している。できるだけ早期に整備方法を決定し、河川整備計画などの策定手続きを進めます。

有害鳥獣処理施設について、積極的な支援を！ 管理運営経費についても

【質問】 中丹地域三市では、シカとイノシシの捕獲数が、平成二十四年度までの三年間で平均五千三百十三頭にも達する状況である。

有害鳥獣個体の処理は、市町村がその経費負担のもとで処理すべき事務となっているが、処理費用を市町村の負担とするのは不合理である。

広域的な共同施設として整備される施設に対しての支援は？

【答弁】 中丹広域振興局管内三市の共通課題であった捕獲個体数処理施設の整備には、施設整備経費やランニングコストなどが大きく、共同で建てること効果が効率的・効率的なことから、中丹振興局に呼びかけて、管内三市と共同で処分処理施設整備に向けて研究と準備を進めてきたところであり、これまでも有害鳥獣の捕獲個体の処分経費についても支援をしてきました。

平成二十五年六月には、施設規模、運営方法の目処が立ったことから「処理施設準備会」を立ち上げ、用地取得などの地元調整を行い、平成二十六年度を目標に管内三市が施設を建設し、平成二十七年年度から供用開始するとされています。

府としては、国に対して、市町村が実施主体として整備する施設に対し、交付金予算を重点配分。交付金及び特別交付税措置の対象とならない運営経費についても新たな支援を要望してきており、引き続き国への要望を強化し、円滑な建設等について協議し、必要な支援をしていきます。



福井県若狭町に完成した有害鳥獣処理施設



地域経済の活性化にむけた取り組みについて 官公需船の受注にむけ、地域産業界の声や 思いを反映する仕組みを！

【質問】 舞鶴の造船業は日本海側で最大級の造船所を有し、官公需船の建造を行うことで地域経済を支えてきた。

現在、地域の特性を活かした産業振興に国と地方が強力に連携するため、官公需船の受注に向けた地域産業界の声や、その思いを反映する仕組みが必要と考えるがどうか。

【答弁】 舞鶴の造船業は、明治の鎮守府の開府以来、船舶や産業用機械などに用いる大型部品の加工を強みとする高度なものづくり企業とともに発展を続け、現在でも舞鶴市の製造品出荷額の20%近くを占める基幹産業として地域産業の発展を支えています。

しかしながら、商船や艦艇の建造と修理を行うことができる日本海側唯一の大型造船所を有する舞鶴においても、関連産業を含めた造船業をめぐる状況は厳しいものがあり、地域の活性化に向け、公的な需要の獲得やこれまで蓄積された地域のものづくり技術を生かした新たな展開への支援が重要であります。国に対しては「艦艇建造に関する高度なものづくり技術の承継につい

て」要望をしていますが、今後も、中小企業群への経済波及効果が高い公的需要拡大のため、舞鶴市や地元経済界の皆様と十分協議し、地元において受注促進のための共同の仕組みづくりを進める中で、海上保安庁をはじめとする国への要望を強力に行うとともに、地域の技術力向上に向けた取り組みを進めます。

加えて、舞鶴の強みであります大型部品の加工技術を生かして、電気自動車の製造にチャレンジされている企業など、造船で培ってきた技術を新分野に生かす取り組みに対し、試作分野への展開などにより積極的に支援をしていきます。



ジャパン マリンユナイテッド(株)舞鶴事業所



11月13日 兵庫県立ものづくり大学視察



11月13日 兵庫県議会
西播磨ふるさと特産館について



11月14日 広島県議会にて



11月14日 世羅高原
6次産業ネットワーク視察



11月28日 野田聖子自民党総務会長と



11月30日 農林水産フェスティバルに参加



12月10日 12月質問に立つ



12月14日 国政報告会であいさつ



安倍総理と

池田まさよし事務所のご案内

西事務所 (舞鶴市南田辺71番地1)



池田まさよし
事務所

TEL(0773) 77-1722 FAX(0773) 77-1723
オープン時間 10:00~16:00 ✉m.ikedata@kyotofugikai.jp

西舞鶴駅より徒歩3分です。京都北都信用金庫舞鶴中央支店、国道27号線をはさんで向かいです。駐車場は事務所前または西駅市営駐車場をご利用下さい。

東舞鶴
高校

スクールバスの 運行がスタート!

市街地郊外に位置する東舞鶴高校は通学に大変不便な立地でしたが、NPO法人「せんげん」によるスクールバス運行が1月7日からスタート、4月から本格運用となります。これにより、西舞鶴地域や大浦地区からの利便性が向上し、安心安全な通学ができるようになりました。

 いつでもお気軽にお立寄り下さい。市民の皆様からのご意見・ご質問も受け付けております。